



19 大都整第141号

平成19年5月7日

国土交通省道路局長 殿

大治町長 小林



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありましたことについては、下記のとおりです。

記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・地域振興と渋滞対策としてのバイパス整備、とりわけ主要地方道名古屋津島線バイパスについては、海部津島地域の均衡ある発展と、現道の慢性的な渋滞緩和を図るため早期整備を望みます。
- ・快適で安全な地域づくりとしての歩道整備

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・道路整備は、用地や財源確保の関係上、長期化する傾向にあるので、進行管理を徹底し早期の整備を図る。
- ・費用対効果を重視する必要があるが、地域格差が生じないように配慮していただきたい。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

- ・町の道路整備は、まだまだ十分ではありません。また、既存道路の適切な維持管理を進めるためにも毎年多額の予算が必要であります。そのためにも、道路整備にかかる財源を確保され、地方公共団体への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実をお願いします。